

令和3年度「ICTを活用した地域課題解決案の提案会」開催概要

- 「中国地域におけるSociety5.0の実現に向けた連携・協力会※」では、中国地域の地方公共団体が抱える地域課題に対し、IoT等を活用した課題解決案を企業・大学等が直接提案する機会を提供し、地方公共団体にそれぞれの地域課題に合った課題解決のイメージを個別具体的に持っていただくことを目的として、「ICTを活用した地域課題解決案の提案会」を令和2年度から開催。
- 【地域課題の応募】 **6県市町（南部町、広島県、三原市、北広島町、宇部市、山陽小野田市）から11件の応募。**
- 【解決案の応募】 通信事業者・大学等 **15者から36件の解決案**の応募。
- 【提案会の開催状況】 令和3年11月、開催を希望した**6県市町を対象に計33回の提案会をオンライン開催。**
- 【成果】 **実証1件(広島県)/実証・実装に向けて検討13件（南部町4件、広島県4件、三原市4件、宇部市1件）**

(※) Society5.0の実現を目指すことを目的に、中国地域の国の地方行政機関9機関（中国総合通信局、中国財務局、中国四国厚生局、広島労働局、中国四国農政局、中国経済産業局、中国地方整備局、中国運輸局、中国地方測量部）が参加し、平成31年1月31日に発足した会合。
(事務局:中国総合通信局、中国経済産業局)

【開催フロー】



【提案会のオンライン開催模様】



【応募があった地域課題及びそれに対する解決案】

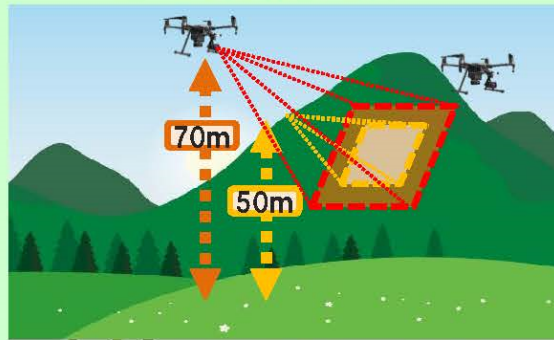
課	自治体	地域課題	解決案提案名称
1	南部町	町有地維持管理の効率化	自動監視による町有地維持管理 カメラとAIを活用した町有地リアルタイム監視システム
2	南部町	IoT基盤(光ファイバー網の活用)	LPWA 利用によるアラームに配慮した高齢者世帯向け見守りサービス実証 これからの、地域ICT活用先進事例サンドボックス(実験場)構想 LPWAとセンサーを活用した防災システム構築 光ファイバー網を活用したLPWA通信網の構築による広域情報通信システムの実現
3	南部町	働き方改革と見守りサービス	水道スマートメーターの導入による見守りサービスを含む行政サービスの有効活用と異常流量検知の自動化 水道スマートメーターを利用した見守りサービスと異常水使用を早期発見の実現 水道スマートメーターを用いた見守りサービスの提供と光ファイバー網の有効活用
4	広島県	広域的な鳥獣被害防止の仕組みづくり	獣害対策ソリューションとデジタルカメラを活用したモニタリングを組み合わせた提案 広域的な鳥獣被害防止の仕組みづくりについて ICT等活用したイノシシ被害への対策 持続可能な鳥獣被害対策に向けたモデル地区での実証運用と施策検討 カメラを利用した広域的な「鳥獣被害防止」の仕組みづくり 広域獣害対策DXプロジェクト
5	広島県	広域的な医療サービス提供の仕組みづくり	遠隔サポートによる自給自足を目指した地域完結型の糖尿病医療連携体制の構築 広域的な医療サービス提供の仕組みづくり 中山間地域の課題整理とモデル地区での実証計画立案 4K高画質双方向映像音声通信システム スマホ等を活用したオンライン診療・オンライン服薬指導システム実証導入の提案
6	広島県	住民の移動状況の見える化	顔認証によるバス利用状況データを活用した（高齢者へ向けた包括的サービス） 住民の移動状況の見える化 Wi-Fi・Bluetoothパケットセンサーによる人流・車流データ可視化実証 AIカメラを利用した移動データ取得システム
7	三原市	行政情報のデジタルデータとしての整備・活用	現行業務におけるデータ活用（分析・見える化）体験と意識の醸成 デジタルガバメント実現に向けたGISの役割 行政情報のデジタルデータとしての整備・活用 データ活用を段階的/継続的に推進するための推進計画策定
8	北広島町	地域活性化	地理認識マイクロ情報 共有による地域格差の緩和解消とマイナ ポイント活用 マイナポイントの基盤を活用したキャッシュレス決済による地域需要喚起 北広島町公式アプリと顔認証サービス導入による地域活性化施策 地域活性化 地域通貨・地域ポイント導入提案
9	宇部市	中心市街地活性化における5G実証環境の活用推進	5Gを活用した市民参加型 デジタルクリエイティブアートの実現に向けた提案
10	山陽小野田市	空き家対策/空き家危険度判定	
11	山陽小野田市	コンパクトシティと低未利用地等	コンパクトシティと低未利用地等 (黄:実証(マッチング成立 R4.2.16報道発表)) (緑:実装に向けて検討)

広域的な鳥獣被害防止の仕組みづくり(鳥獣)生息状況調査の実施

【別紙】

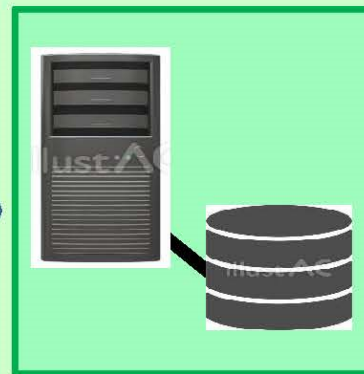
農林業被害や生態系への影響が拡大している中で、野生動物のマネジメントの重要性が高まっている。特に、人による大型獣の個体数把握は大変な労力と資金が必要であり且つ目視によるカウントでは極めて難しい。本件はドローンにより生息状況を把握し、AI解析等により生息状況を可視化するものである。

①生息状況の調査



○赤外線カメラ、可視光カメラ搭載のドローンにより、指定された範囲の生息状況調査を複数回実施

②AI解析等



○獣種の自動判別等

③OUT-PUT (例)



【シカの生息分布図】



【撮影されたシカの画像】

